

ことば・きこえの教室案内

川口市立戸塚小学校(048-297-5505 直通)

- ・ことば・きこえの改善、軽減をはかり、子どもたちが生き生きとした生活を送れるように支援しています。
- ・ことばやきこえについて心配があれば、相談に応じています。
- ・ことば・きこえの教室に定期的に通って学習することを「通級」といいます。「通級による指導」は、学校教育の一環として行われます。

学習の方法

- 子どもの課題に応じ、週に1回通級して学習します。
- 1回の学習時間は、45分～90分です。決まった曜日・時間に通級します。在籍校の学校行事が優先です。
- 担当者として1対1の個別学習が中心ですが、必要に応じてグループ学習も行います。
- 指導の効果を高めるとともに、通級の安全を図るために、保護者同伴を原則としています。
- ★ 通級時間は、子どもの課題に応じ、保護者の方や学級担任と相談して決めます。

こ ん な 学 習 を し て い ま す

吃音

- ・中・高学年では吃音について話し合いながら、吃音を理解する学習をしていきます。
- ・保護者との面談を通して、子供の吃音や行動面の理解を深め、環境調整を図りながら接し方をなども考えていきます。
- ・音読では、ゆっくりとリズムよく読む練習をしながら、少しずつ速さをコントロールできるようにし、楽につかえずに読めるようにします。
- ・仲間と交流することでもどもっているのは自分だけではないことを知り、自分の感情が出せるようにする。また、同一地域に住む仲間同士、保護者同士が将来にわたり交流ができる仲間作りの土台になることも期待できるため、グループ活動をおこなっている。

構音（発音）

- ・構音障害には主に「置換」と「歪み」の2種類あります。
- ・「置換」は、ターカ、サーシャなど音が置換わっているのだからわかりやすいものです。
- ・「歪み」というのは正しい音にとっても似ているが、擦れた音がするもので、発見しにくいです。
- ・練習のやり方は2種類とも大きく変わりはありません。現在発音しているものをどうにかするのではなく、現在できている音を組み合わせせて新しく音を作り上げていきます。
- ・発音は毎日意識することなく使うものなので、保護者に授業に参加してもらい、家庭で正しい発音の練習を毎日行ってもらうことが大切になります。

難聴

- ・難聴児は普段の会話から助詞を間違えることが多いため、話すときに助詞を強調して話します。
- ・見えないものの理解が難しいので、カレンダーワークで「明日、明後日、来週」等の確認をします。
- ・さまざまな動詞や形容詞などを習得して、使いこなせるように構文指導をします。
- ・グループ活動を通して「補聴器をつけているのは自分だけではない」ことを知り、安心してながら成功体験を積み重ね、自信を持てれば、学級の中でも、自己表出をしたり、他者を尊重し受容したりできるようになると考えます。また、同一地域に住む仲間同士、保護者同士が将来にわたり交流ができる仲間作りの土台になることも期待できるため、グループ活動をおこなっています。

ことば・きこえの教室時間割 戸塚小学校					
	月	火	水	木	金
8:45					
9:30					
9:35					
10:20					
10:40		教室研			
11:25		修・会議			
11:30					
12:15					
13:45					
14:45					
15:00					
16:00					
16:15				教育相談	

吃音

- 自由会話
 - 会話中での吃音確認
- 音読
 - リズム読み
- 吃音理解学習
 - どもるってどんなこと
- 保護者面談
 - 家庭での吃音の様子等

授業の流れ (例)

構音 (発音)

- 自由会話
 - 会話中での確認練習
 - 舌の脱力
 - 置換音、歪み音の改善練習
- 保護者面談
 - 家庭での練習について

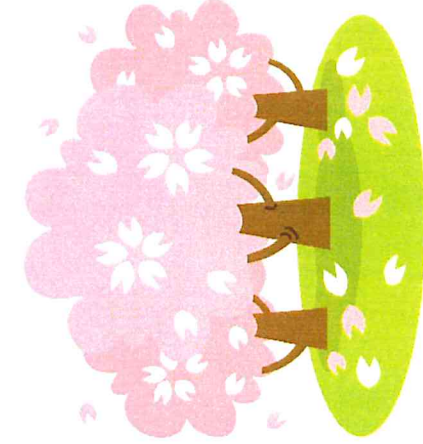
難聴

- カレンダーワーク
 - 行事等
- 語彙補充
 - 構文指導、助詞の使い方等
- 教科補充
 - 国語、算数等
- 保護者面談
 - 学習状況の確認や対応等

学区

戸塚小・安行小・安行東小・戸塚東小・戸塚北小
 戸塚綾瀬小・戸塚南小・差間小

計8校



市内のことば・きこえの教室

- 幸町小：4教室
- 戸塚小：2教室
- 鳩ヶ谷小：2教室
- 芝南小：1教室
- 神根小：1教室
- 東本郷小：1教室